

ご注意

雪山での遭難が相次いでいます

雪山の危険を知り 安全に楽しみましょう！



**安全にお楽しみ
いただくために！**

近年、雪山での遭難事故が相次いで発生しております。

「このくらいの天気なら」と思わず、少しでも天候が悪くなってきたらただちに登山を中止する、そんな判断を身につけましょう。

また、登山だけでなく、バックカントリースキー・スノーボードを行う場合もしっかりと事前情報や持物をチェックし、絶対に「危険箇所」などに入らないようにしましょう。

下記事項を厳守願います。

1. 無理のない計画と「登山計画書」の提出。

雪山は絶えず危険と隣り合わせです。

万一の事故に備え、山に登る際は「登山計画書」の提出厳守を！

【登山計画書の提出先：警察署、消防署、北秋田市役所・各窓口センター、森吉山阿仁スキー場】

2. 携帯電話の持参と事前にコース確認を。

万一の場合の連絡手段として携帯電話などを携行するとともに、入山する山が携帯電話を使用できるかも確認しましょう。

また、雪山は登山道などのコースはありません。トレース（足跡）があるからなどという油断は禁物です。

3. 単独行動は危険。

雪山での単独登山及びバックカントリーは、特にリスクが高いことから単独での行動はやめましょう。

4. 気象状況の確認。

入山前に、必ず気象の状況を確認するとともに、行動中は絶えず気象の変化に気を配り、天候の悪化（強風・暴風雪・ホワイトアウト）が予想される場合は、勇気をもって中止しましょう。万が一行動中に天候悪化に遭遇してしまった場合は、安全な場所で状況が良くなるまで避難または待機する。むやみに行動すると更に状況は悪化します。

5. 余裕ある行動と装備を。

里では和らいだ気候でも雪山は厳しい寒さです。

予備日を設けるなど、余裕のある行動を心がけましょう。

また、もしもの時のために、「地図」、「GPS」、「非常食」、「簡易テント（ツェルト）」、保温シートなどは、必ず持参（携行）しましょう。

登山計画書の電子申請

スマホ・携帯電話からできます。

秋田県警察本部では、スマホ・携帯電話からも申請できるようになりました。

下記のQRコードを読み込んで、申請してください。

